

ゼロ・ウェイストモニター募集

葉山町は五年後までの「ごみ半減」に向けた減量実験に協力してくださる二種類のモニターを募集しています。(同時応募も可)

*応募方法は次ページ

1 ごみ半減サイズの指定ゴミ袋を使用



葉山町は、ゼロ・ウェイスト第一期目標である「平成二十六年までに「ごみ半減」の達成に向けて、平成二十三年度に分別収集体制を見直すことを検討しています。そのための実験として、指定ごみ袋の使用、リサイクル可能なごみの分別・計量を行ってくださるモニターを募集します。

モニター内容

- ・手動式生ごみ処理機の使用
- ・生ごみの量を計量(最初の1カ月のみ)、報告

期間 八月下旬～十月下旬

*期間終了後も続けて使用できます。

使い方

- ・雨の降らない場所に設置する。
- ・生ごみを投入しハンドルを回す。
- ・中の杉チップが生ごみを分解。
- ・一日に約五百グラム(お茶碗三杯分)を処理できます。

募集世帯数 二百世帯

*応募多数の場合、庭のない人、生

2 庭がなくても快適！生ごみが消える生ごみ処理機モニター



役場入口に実物を展示しています。

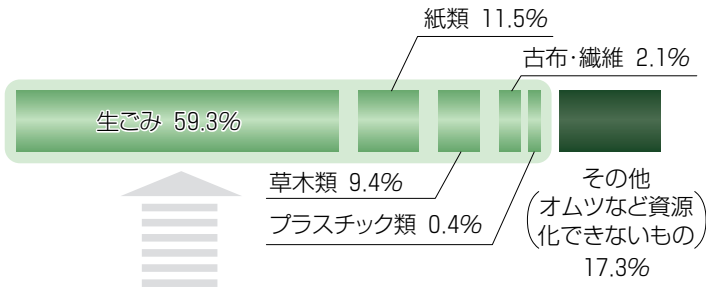
ごみ処理に初めて取り組む人を優先します。

手動式生ごみ処理機のメリット

- ★生ごみを収集日まで家に置いておかななくていい!
- ★杉のチップだから生ごみの臭いが気にならない!
- ★生ごみが消えるので庭がなくても大丈夫!

★手動式だから電気代が不要!

葉山町の家庭から出る可燃ごみの組成分析調査(2008年7月)



燃えるごみの約八割は資源化可能
うち数種類を実験的に分別していただきます

内容

- ・ごみ半減を想定したサイズの指定ごみ袋を使用(燃えるごみ・燃えないごみのみ)
- ・指定ごみ袋のごみ量の計量(最初の1ヶ月間のみ)、報告
- ・リサイクルできる物の計量

*古布・衣類、植木剪定枝、廃食油、缶、鍋・やかん、スプレー缶、蛍光灯、電球、水銀式体温計を予定)

*計量用の吊りばかりは支給します。

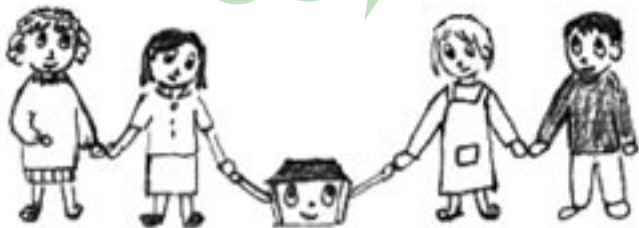
期間 八月下旬～十月下旬

募集世帯数 百世帯



中の杉チップ。生ごみを入れ続けてもほとんど量が増えません。チップの交換は一年が目安。

みんなで
やってみよう!



ゼロ・ウェイストモニター応募方法

	1. 分別体験モニター	2. 生ごみ処理機モニター
応募資格	町内在住で、モニターの趣旨を理解して頂ける人。	
説明会の日程・場所・内容など	<p>8月21日(金) ①10時～11時 ②14時～15時 場所：福祉文化会館</p> <p>8月22日(土) ③10時～11時 ④14時～15時 場所：教育総合センター</p> <p>*実施内容のガイダンス、吊りばかり・指定袋受け渡しをします。上記日程のいずれかに参加してください。</p>	<p>8月21日(金) ①11時～12時 ②15時～16時 場所：福祉文化会館</p> <p>8月22日(土) ③11時～12時 ④15時～16時 場所：教育総合センター</p> <p>*使用方法のガイダンス、機種受け渡しをします。上記日程のいずれかに参加してください。参加が難しい人は、参加できる人と一緒に申込むなどして、必ず代理の人に出席してもらうようにしてください。</p>
申込み方法	<p>ハガキ、FAX、Eメールで環境課まで。7月13日(月)必着。 応募するモニター名(1か2か両方)を冒頭に明記してください。</p> <p>氏名、住所、連絡先、世帯の人数、説明会参加日(①～④のいずれか)を明記。</p>	<p>氏名、住所、連絡先、庭の有無、生ごみ処理経験の有無、説明会参加日(①～④のいずれか。参加できない場合は代理の人の氏名)を明記。</p>
申込・問合せ	<p>環境課 〒240-0192 葉山町堀内2135番地 ☎876-1111 (内線451) FAX876-2381 Eメール：kankyou@town.hayama.lg.jp</p>	

ゼロ・ウェイスト推進委員会がスタート

5年後までの「ごみ半減」に向け、町の政策課題や最適な導入施策を審議する葉山町ゼロ・ウェイスト推進委員会がスタートし、第1回会議が5月12日(火)に開催されました。

学識経験者等3名、公募町民3名、事業者代表2名で構成し、委員長には、町田市のごみゼロ市民会議ほか、様々な自治体の審議会・委員会で実績のある渋谷謙三氏の就任が決まりました。

第1回会議の議事録(要約版)は、町ホームページ上で公開しています。

<http://www.town.hayama.lg.jp/topics2/topics01.html>

ゼロ・ウェイストのボランティア・スタッフを募集しています

町では、ゼロ・ウェイストの推進に一緒に取り組んでくれる人を随時募集しています。

5月初頭から週1回程度会合を重ね、生ごみ処理機モニターの募集や効果的な広報のあり方などについて話し合いをしています。

都合のつくときだけの参加も可能。1回だけの見学参加も歓迎します。興味のある人は環境課(内線451)まで。



▲スタッフによる生ごみ処理機紹介ポスター



▲ボランティア・スタッフ会合の様子